

前期  
テーマ

## 地域創造とマネジメント 経営学科

6月6日(土) 教授 大崎 泰正

### 山田方谷の藩政改革とアベノミクス

幕末の備前松山藩において「財(財政)の外に立つ改革」、つまり国内の産業振興による民間経済の活性化を通じて、藩財政を劇的に再建させた山田方谷の事績を辿りながら、財政再建や地域創生のあるべき姿を考えます。

6月13日(土) 教授 谷口 憲治

### 農業の六次産業化の背景と岡山県の動き

日本農業は、1990年に戦後直後の就農者が65歳を迎え、高齢化と人口の自然減で集落機能の低下が顕著となってきました。さらに1995年にWTO設立でグローバル化が本格的となり、それに対する農業経営の再編方式として6次産業化が注目されています。この中で岡山県の動向と特徴を見ることにします。

6月20日(土) 准教授 真田 正次

### 会計基準の国際的統一と日本の対応

2000年以降、会計基準の国際的な統一化が進んでおり、現在、120カ国以上の国および地域が国際財務報告基準(IFRS)を企業会計のルールとして採用しています。本講座では、IFRSの概要および日本の対応について学習します。

6月27日(土) 教授 林 俊克

### 未来を創造する会議「フューチャーセッション」

二元論(善/悪、YES/NO)で語れない現代社会の抱える問題に答える新たなリーダーシップ論・マネジメント手法である「フューチャーセッション」を体験学習を通じて学び、実生活に役立てるスキルを身につけます。

7月4日(土) 教授 三枝 省三

### 日本ものづくりの生き残りへ(アップルとソニーの比較から)

この20年の日本のエレクトロニクス産業の失速は何が原因なのでしょう。ソニーとアップル(日米)を対比することからその要因を探り出します。日本ものづくりの生き残りにはビジネスの仕方もイノベーションが必須です。

7月11日(土) 教授 野本 明成

### マーケティング・リサーチによる地域創生の試み

地域創生のためには、単なる直感や思い込みで行うのではなく、まず地域の影響を与えている要因を分析し、計画を作る必要があります。そのためには情報を収集し、分析する必要があり、事例を使用しながら理解を深めます。

後期  
テーマ

## 「ずれ」と「ずらし」の文化 表現文化学科

10月3日(土) 准教授 中崎 崇

### 人はいかに発話を理解するか

日常会話には「今晚一杯どう?」という誘いに対して「給料日は明日なんだ」のように何の変哲もない会話でも、よく考えると問いと答えにズレがある会話があります。こういった例を使って人はいかに発話を理解するのか考えてみましょう。

10月10日(土) 講師 岩田 美穂

### 言語変化とズレ

自分より若い世代との言語感覚のズレを感じたことはありませんか。実は言語変化にとっては、このようなズレはなくてはならない重要なものなのです。日本語の歴史を通して言語のズレについて考えてみましょう。

10月17日(土) 教授 中西 裕

### 音楽メディアと「ずらし」文化 -音楽の創造と消費はどう変わったか-

「ニコニコ動画」「YouTube」などの動画投稿サイトにおける新しい音楽創造のスタイルや、カラオケにおける若者の音楽消費の流儀など、昨今の音楽文化を「ずらし」の視点から考えます。

11月7日(土) 教授 井上 啓治

### 江戸期日本人の美意識と「逸れる」(ずらす)

江戸文化にとって、「ずれ」とは「逸」です。江戸の一流作家は「雅—俗」の狭間に生きました。「雅と俗」とは「正格と逸格」の謂でもあります。「正統なる深淵・広大な知の世界」とそれから「逸れた・外した・ずらした狂の世界」でした。

11月14日(土) 教授 岡部 由文

### 王朝恋歌のズレとズラシ

平安文学は恋を重要な主題として展開しています。恋のプロセスは駆け引きの応酬と言ってもよいでしょう。恋の成就と破綻の様相を、「ズラシ」「ズラス」の技の視点から分析してみます。

11月21日(土) 准教授 小林 敦子

### 小説というズレ

近代文学の中心となった小説は、ある意味「ズレ」を正面から主題としたものとも言えます。「個人」の成立とともに生じた、さまざまな小説をめぐる「ズレ」を、哲学的な視点をふまえながら考えます。



JR利用の方  
○JR山陽本線・赤穂線「西川原・就実」駅  
下車徒歩1分

駐車台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

#### お問い合わせ・申込先

就実大学・就実短期大学 総務課  
TEL(086)271-8468  
FAX(086)271-8310  
〒703-8516  
岡山市中区西川原1-6-1  
E-mail:soumu@shujitsu.ac.jp

主催：就実大学・就実短期大学 後援：岡山県教育委員会・岡山市教育委員会・山陽新聞社・NHK岡山放送局・RSK山陽放送  
ご記入いただきました個人情報は、本講座の受講管理のほか、次回講座案内にのみ使用させていただきます。

#### 一歴史と文化探訪の旅シリーズ 文化財講座

### 「備前の仏を訪ねて」

備前地域は岡山でも古仏が集中する地域です。今回の見学会では中国地方を代表する薬師如来を伝える餘慶寺(秘仏・重文)、今年が33年目のご開帳を迎える正楽寺本尊十一面観音立像(秘仏・県重文)、県内唯一の快慶作阿彌陀如来立像(重文)を伝える東寿院などを訪ね、備前地域の彫刻史の一端を学びたいと思います。

開催日：平成27年5月30日(土)  
担当者：人文科学部 教授 土井 通弘  
見学先：餘慶寺・正楽寺・東寿院 ※見学先を変更することがあります。  
定員：35名 ※20名未満の場合、中止することがあります。  
受講料：4,800円(バス代・見学科・昼食代等含む)  
申込：5月1日から先着順に受け付けます。

#### 申込受付期間

- ・前期講座、文化財講座：5月1日(金)から受付開始
- ・後期講座：9月1日(火)から受付開始

#### 申込方法

- ・郵送、FAX、E-mailにてお申し込みください。

2015  
年度

# 就実公開講座

時間  
10:00~11:30

会場  
本学S館101教室

受講料無料  
定員100名

#### 前期講座・文化財講座申込書 5月1日(金)から受付開始

ふりがな		性別	男 女	生年月日	大正 昭和 平成	年	月	日	(歳)
氏名									
住所	〒								Tel ( ) -

受講希望日に○を付けてください。

前期講座	6/6、6/13、6/20、6/27、7/4、7/11
文化財講座	5/30

#### 後期講座申込書 9月1日(火)から受付開始

ふりがな		性別	男 女	生年月日	大正 昭和 平成	年	月	日	(歳)
氏名									
住所	〒								Tel ( ) -

受講希望日に○を付けてください。

後期講座	10/3、10/10、10/17、11/7、11/14、11/21
------	-----------------------------------